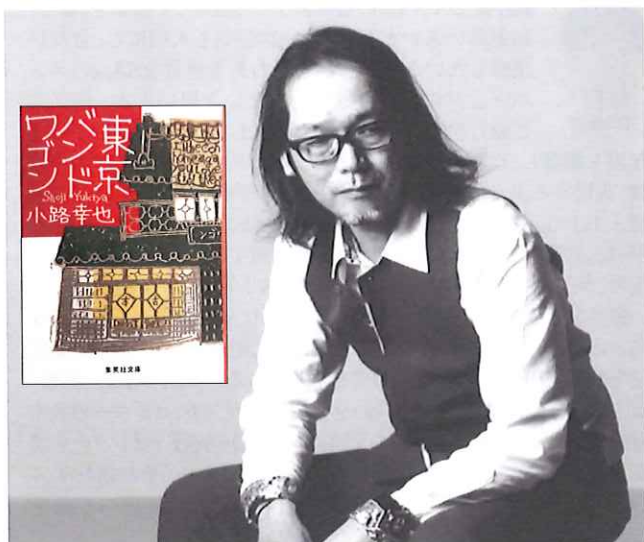


会長挨拶 浜本 義文

変容続く家族のかたち



「東京バンドワゴン」シリーズで知られる小説家の小路幸也は中学生のときの一本のテレビドラマが忘れられないそうです。1974年毎週水曜夜、北海道旭川市の社宅の一軒家で床の間に鎮座した家具調テレビを両親と姉2人で囲んで見た向田邦子脚本の「寺内貫太郎一家」。70年代に全盛を迎えたホームドラマのひとつの頂点でした。だが小路は当時を振り返ります。「あれは家族だんらんで楽しいウソを楽しんだ、最後の時代だった」と。70年代はドラマが描く明るい家庭と現実との乖離が広がった時代でした。当時の厚生白書は「年を追って核家族の割合は増加している」と記しています。テレビドラマ史に詳しい関西大准教授の松山秀明氏は「寺内貫太郎一家で描かれたのは当時すでに失われていた下町のノスタルジアだ」と指摘しています。ブラウン管を挟んだ亀裂を可視化したのが「3人家族」で心温まる家族の再生を描いた山田太一氏の「岸辺のアルバム」です。山田氏はこの中で一転して家族の崩壊を描き、多くの家庭は、家族に深い人間関係など期待していないとまで書いています。80年代になるとホームドラマは陰影を帯びるようになります。「金曜日の妻たちへ」は不倫が、「積み木ぐずし」は家庭内暴力がテーマとなりました。90年代では「ひとつ屋根の下」の家族は両親が不在で、2000年代以降は離婚やひとり親をテーマとするドラマが描かれました。

ドラマは時代を映し出す鏡です。児童虐待を正面から扱った「Mother」に代表される2010年代以降のホームドラマを関西大の松山氏は「複雑な家庭を必死にとらえ、現実を誇張しつつ、先行して様々な家庭を描き、社会に提言しているが、果たして社会の側はこれを受け止めているのだろうか」と評しています。政府が去年の12月25日の閣議で決定した次期男女共同参画基本計画で「選択的夫婦別氏」の文言が削除され、内容が以前よりも後退しました。法務省が別姓導入の法案を準備してから四半世紀になります。日本の伝統的家族観は3世代が同居した男性中心の大家族のモデルと定義づけられていますが、実態は、この半世紀で離婚や未婚が進み、家族そのものが小さく弱くもろくなったと言われます。1970年に1.7%だった男性の生涯未婚率は2015年には23.4%に、女性は3.3%から14.1%に桁違いに上がりました。離婚率も9.3%から35.6%に上昇し、核家族はさらに解体が進みました。スマホで動画の現代、家族でテレビを囲むことはもう少なくなりました。ホームドラマも分化していくだろうけれども、消えることなく、この先も家族の変容を刻み続けるに違いないと思います。家族がある限り。皆さん、家族を大事にしてください。

【幹事報告】



幹事
西岡 克之

●例会休会 長崎RC 7月29日(木)

●今年も昨年に引き続き、塚崎ガバナーもポリオワンコイン募金を実施いたします。ご協力を宜しくお願いいたします。

●納涼例会を7月28日(水)、寶来軒で18時30分より実施いたします。出欠表のご記入を宜しくお願いいたします。

●今年度のガバナー公式訪問は、8月18日(水)です。ガバナー補佐 張本民雄様とのクラブ協議会は、8月4日(水)です。理事の方は、発表のご準備を宜しくお願いいたします。

今後の
予定

●7月21日(水) クラブ協議会2日目

●7月28日(水) 納涼例会

●8月4日(水) 張本民雄ガバナー補佐とのクラブ協議会

ニコニコBOX

浜本:先週日曜の時津町剣道大会に出席下さいました西岡幹事、三原青少年奉仕委員長、大変お疲れ様でした。本日はクラブ協議会第1回目の活動計画発表です。各理事・委員長のみな様、よろしくお願い致します。

西岡:梅雨があけると、大変な暑さです。皆様、体調にはお気をつけ下さい。ただ今、夏の交通安全運動期間中で安全運転に気くばりをお願いします。



ニコニコ発表
早崎会友

小計:2名/¥4,000

累計:24名/¥49,000

クラブ
協議会

年間活動計画発表

会長エレクト



田中徳之

今期のエレクトとなり重責を感じております。エレクトとは会長に成る為の準備だと基本的には思っております。今期の浜本会長をサポートし皆様のロータリー活動が円滑に遂行できるよう、協力していきたくと考えております。毎月初めに確認し合う(四つのテスト)があります。この四つのテストの意味を考えると、仲間を信じて良き友情を継続していくことだと自分なりに解釈しております。今期で48年創立となる長崎北東ロータリーは50周年に向け会員増強活動を活発にしていきたいと考えております。奉仕の理念を持ち会友全員でワンステップを目指すことを目標にしていきたいです。このような大役は初めてですので皆さんご指導宜しくお願い致します。

クラブ管理運営部門



理事 浜中洋

クラブ管理運営部門には、職業分類・

会員選考委員会、ロータリー情報委員会、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会と5つの委員会から構成されています。クラブ管理運営部門の役割は、クラブの円滑な運営を助けることにあります。そこで、会長の方針に従って、各委員会の委員長とコミュニケーションをとり、ロータリアンの皆様が、楽しく充実感をもって、活力あるロータリーライフを送ることができるよう努力致します。コロナが終息するまでは、行動に制限がありますが、蔓延防止対策を充分にとり活動していきたいと思っております。

代読 浜中洋 職業分類・会員選考委員会 (委員長 丸木覚誠) ロータリークラブは、職業分類を基準にして、地域社会のさまざまな事業、職業から、各業種の代表的人物を会員に選ぶ。5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは正会員を選出

してはならない。ただし会員数が51名以上のクラブの場合は、同一職業分類に属する正会員が、クラブ正会員の10%より多くならない限り、その職業分類の下に、正会員を選出することができる。会員選考委員会は、推薦された新入会員候補者を、個人的な面で審査する委員会です。人間的に立派な方を選ぶということになっています。審査の目標は、1. 堅い職業をしていて地域社会で評判のよい人 2. 毎週の例会に、きちんと出席できる性格と健康の持ち主 3. 人間的に立派な人で社交性に欠けないこと 4. 会員として、会費を遅滞なく払える人 5. 他のクラブの会員と協調でき、奉仕の精神を持っている人 上記の件を考慮して選考致します。クラブ全体で会員増強に力を入れ、その結果 新入会員の選考が数多くできることを楽しみにしています。



ロータリー情報委員会 例会時には必ず活動計画要旨の冊子を持参致しましょう。冊子の中には定款細則をはじめロータリーの情報が多く書かれています。

ロータリー情報委員会は 全会員、特に新会員がロータリーを十分に理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう支援することに力を注ぎたい。具体的には ①ロータリーに関する知識や最新の情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚に努める。②クラブとして、新会員がより慣れ親しむ為の機会を計画する。③新会員には、オリエンテーションの実施と副委員長・委員には新会員のカウンセラーをお願いする。④3年未満の新会員を対象に、勉強会と親睦を兼ねた研修会を企画する。⑤地区大会等の参加を促す。



出席委員会 クラブ奉仕部門に所属する各委員会の委員長としっかりとしたコミュニケーションを取り、会員一人ひとりが例会出席率の向上を目標とします。

①例会出席によって親睦が得られ、奉仕の理想が高められる。②出席の状況を週報に記載する。③地区大会、IM等すべてのロータリー会合への参加を奨励する。④会員が自分のクラブ例会に出席できないとき、他クラブへのメイクアップを奨励する。(所属するクラブの例会を欠席するとき、例会の定例時の前または後の(14日)以内に他クラブの例会か所定の会合に出席すると、例会出席と見なされる制度です。)



親睦活動委員会 ロータリーの基本理念の「四つのテスト」の一つである「好意と友情を深めるか」を実践する為、親睦活動を通じて、会員相互の良好なコミュニケーションと信頼関係を築いていく機会にしたいと考えています。それこそが、クラブの成長、活性化となり退会防止や会員増強に繋がっていくことを確信しています。

～活動内容～ ①会員相互の親睦 ②ご来訪者との親睦 ③他クラブとの親睦 ④ご家族を交えた親睦



プログラム委員会 ロータリー活動の基盤となる例会が充実したものとなるよう、素晴らしい卓話を準備するよう務める所存です。また、本年度もコロナの影響で休会となり スケジュールの変更が余儀なくされる

委員長 久保田典 かも知れませんが、その時も迅速に対応できるよう準備するつもりです。充実した卓話の時間を過ごすには、皆様卓話者の推薦なしにはあり得ませんので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。もし、卓話者の推薦がない場合は名簿の名前順により、内部卓話をお願いしますので、その時はご協力お願いいたします。ちなみに、名前順一番は、井口さんになっておりますので、ご覚悟をよろしくお願い致します。1年間よろしくお願い致します。

会計



委員長 森義彦

浜本会長、西岡幹事の活動方針を各委員会が円滑に活動できる事と単年度の収支均衡を考慮して予算を編成しました。会計の基盤は会員数にあります。会友全員で増強を宜しく願います。奉仕プロジェクト部門の積極的な活動の大半の原資は、ニコニコへの浄財により成り立っています。今年度も会友のご協力をお願いします(1人年間32,000-結婚祝・誕生日祝・クリスマス祝・夜懇親会7回)。会計処理においては、会長・幹事の承認のもとに支出を実行し、特別な事案の際は全て理事会の承認を受けます。会計は四半期毎に会計原則に則り厳密に精査します。執行は正確・迅速を旨として実行します。

会場監督



井口盛博

例会場の気品と風紀を守ることを基本とし、例会が秩序正しく、円滑に進むように心掛けていきます。また、和気あいあいとし、楽しい雰囲気も大切に、会友が出席したいと感じられる魅力ある運営をSAAのメンバーと共に作り上げていきたいと思ひます。皆様のご協力を宜しく願ひいたします。運営にあたっては前年度を踏襲し、以下の点に留意して進めます。①例会開始30分前には、来場するように心掛ける(受付、備品の準備、「週報」等の配布物の棚入れ) ②役割分担(受付、司会ほか)を決め、当番制で実行する(受付には常時、最低1人のSAA委員を配置する) ③時間配分に気を配り、例会の進行をスムーズにする(アストピアと連携し、そつのない運営を心がける) ④毎回の配席に気を配り、楽しい例会を心掛ける ⑤あいさつ、報告、卓話の際、私語のないように配慮する ⑥食事の変化に気を配る ⑦BGMに会友の希望を取り入れる <司会>・会長、幹事、委員会報告者、事務局との打ち合わせ <受付>・ゲスト、ビジターの名札の用意と受け渡し・ビジター料の受領及び領収書の発行・ビジター来訪者記録紙への記載(例会開始時間前に会長へ渡す) <その他>・ゲスト、ビジターの席を確認し、会長への紹介および指定座席への誘導

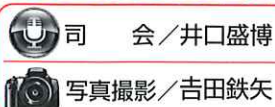
会員増強部門



理事 山口裕

今期2021～2022年度「地区の会員増強目標」は(会員数)30名未満のクラブ:純増2～3名、(会員数)30名～50名のクラブ:純増3～4名、(会員数)50名以上のクラブ:純増4～5名、女子会員の増強に努める。という努力目標が、ガバナー事務局より来ていますが我が長崎北東ロータリークラブは、2024年に創立50周年を迎えるにあたり、前期 会員増強部門「猪股賢一郎理事」の意思を引き継がせていただき、50周年という記念すべき年に会員数70名を目指しての「50-70」運動の努力を継続させていただきたいと思ひますので、会友の皆様のご協力を引き続きお願い致します。「活動指針(会友全員増強委員長)と前期同様」に活動をお願い致します。活動計画としては… ①毎月会員増強委員会を通じて「情報収集会議」を行う。②前期発足しました「会員増強プロジェクトチームの見込者」に対して、勧誘活動を行う。(メンバー:会長、幹事、チームリーダー、チームの会友)※新入会員:花田潔会友→猪突猛進/森正会友→愛の不時着/安田智明会友→口先三寸 ③入会決定していただく迄、勧誘活動を行う。(メンバー:会長、幹事、チームリーダー、チームの会友)

戦略計画委員会(委員長 山口裕) 今期、戦略計画委員会の2021～2022年度活動計画は、「クラブの現況・活動計画要旨」38ページのとおりで、「前期猪股会員増強部門理事」の活動方針と同じく、今期も『会員増強プロジェクトチーム』を継続しまして、チームをもって「長崎北東ロータリークラブにふさわしい入会見込者の推薦」を更に強力に行っていただきたいと思います。会員の皆様も、是非今期も引き続きご協力の程 よろしくお願い致します。



創 立/昭和49年4月30日
承 認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30～13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
6月30日	39	31	7	1		86.8	
7月14日	39	28	9		2		75.7

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	82.1	81.3	81.3	74.4	77.5	78.4	82.2	83.6	0	78.4	80.1	84.2
本年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3